

# ～福井豪雨から10年～ 九頭竜川上流で初めて 大野市和泉小学校の子供たちが川の生きものを調べました！ 【水生生物調査レポート】

九頭竜川ダム統合管理事務所

自分たちが住む地域の水環境を知り、水源地域の保全や、流域の人々の生活用水、農業用水を守ることの意義を学んでいただくために、川に棲む生き物を採集し、その種類を調べることで、水の汚れの程度を判定する『水生生物調査』を、7月30日に実施しました。

11名(福井県大野市和泉小学校の1～5年生の児童8名、保護者3名)の皆さんにご参加頂きました。奥越地方の九頭竜川上流の河川では、初めて実施しました。

たくさんの水生生物が見つかり、参加したこどもたちは「夏休みの自由研究成果になる」と喜ばれました。

福井豪雨から10年ということで、洪水の恐ろしさについても熱心に学んで頂きました。

当日は、国道158号で調査前日に土砂崩れが発生したため、予定を一部変更しましたが、好天に恵まれ絶好の調査日和となりました。



流れの速さも学習

九頭竜川下流での水質状況や、九頭竜ダム建設の歴史、九頭竜川ダム統合管理事務所で行われている仕事(ダム管理や環境調査)のお話をしました。



いとしるがわ

パックテストでは「石徹白川の水」・「九頭竜川の水」・「学校の水道水」・「水道水+醤油1滴(生活排水)」の4種類の水を使用して学習して頂きました。

管理事務所のおじさんより

みんな、九頭竜川について勉強になったかな？

ダムの存在が当たり前でないこと、九頭竜川上流のきれいな水源を守ることに  
ついて、今日学んだことを活かして、これからも川と安全にふれあってね！！

## ■まとめ

今回の調査地点では、『I きれいな水』が好きなヘビトンボ、ヒラタカゲロウ類、カワゲラ類が確認されました。「アジメドジョウ」も見つかりました。

河川水質の実態を学習・体験することにより、今後の九頭竜川上流域の水質保全に大いに役立つものと思われまます。

今後も、取り組みを広げていく必要があります。



ヘビトンボ



ヒラタカゲロウ



【問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局 九頭竜川ダム統合管理事務所 水生生物調査担当窓口  
〒912-0021 福井県大野市中野29-28 TEL 0779-66-5300